

高次脳機能障害で悩んでいませんか？

以前とは何かが違う…

- ・ 性格が変わったようだ
- ・ 会話がかみ合わない
- ・ 自分では何もしようとしない

など、症状は様々で、一人一人違います。

この障害は見た目が分かりにくいいため、周囲の理解が得づらく、本人や家族が困ることが多い障害です。



同じような経験と長年向き合ってきた私たち家族がピアサポーター※としてアドバイスできないかとの思いから、この事業を受託いたしました。ぜひ一度、お電話ください。

※ピアとは、英語で「仲間」という意味です。

当事者を介護されてますご家族の方、あなたは一人ではありません。どんなことでもご相談ください。悩みを話してひと息つきませんか？

秘密
厳守

相談
無料

奈良高次脳機能障害友の会あすか

携帯 070-1835-2804

お問い合わせ 10時～16時

この事業は奈良県より、奈良高次脳機能障害友の会あすかが委託されております。

病気や事故の後のこんな症状は**高次脳機能障害**かもしれません
あなたの身近にこんな症状の方はいませんか？



記憶障害



注意障害

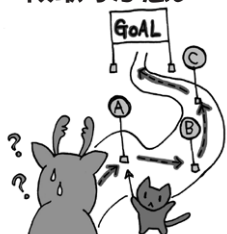


感情コントロール低下



失語

段取りが悪い



遂行機能障害

道具が使えない



失行

見ているものが分からない



失認

どこが悪いが自覚がない



病識欠如

こだわりが強い



固執性

片側を見落とす



半側空間無視

人間関係を作るのが苦手



対人技能拙劣

場所が分からない



地誌的障害

自分では何もしようとしない



自発性の低下

我慢ができない



欲求コントロール低下

子供っぽくなった



依存性・退行

落ち込んで何もできない



抑うつ

これらの症状は重複して みられることがあります

高次脳機能障害の原因となる主な疾患

- 脳の血管が切れたり、つまったりすること（脳梗塞、脳出血、クモ膜下出血など）
- 脳が傷つけられたり、圧迫されたりすること（交通事故、転落事故、スポーツ、暴力など）
- 脳が炎症を起こしたり、酸素不足になること（ウイルス性脳炎、低酸素脳症、水におぼれる等）
- 中毒（アルコール中毒、薬物中毒、一酸化炭素中毒等）
- 脳腫瘍
- その他身体疾患（多発性硬化症、膠原病、内分泌疾患等）